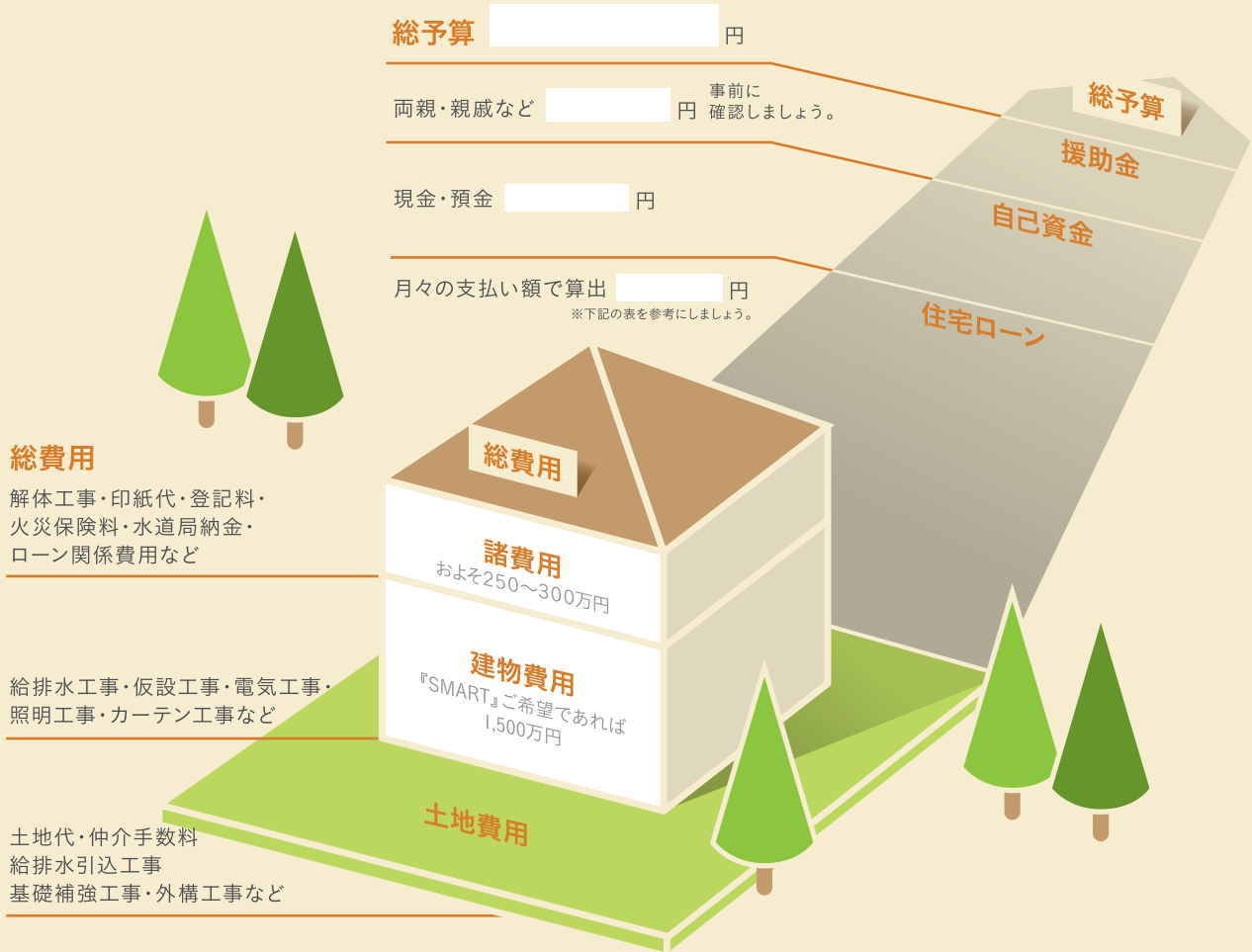


STEP.1 資金計画

無理のない資金計画範囲の中で最高の家をつくるのが、家づくりの成功の秘訣！

資金計画はスマート&シンプルに。自分で下の表の空いてる箇所を埋めていきましょう。



月々の支払い額からみる借入金額目安表

| 支払い額 金利 | 5万円 | 5.5万円 | 6万円 | 6.5万円 | 7万円 | 7.5万円 | 8万円 | 8.5万円 | 9万円 | 9.5万円 | 10万円 |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 0.7 (%) | 1,860万円 | 2,050万円 | 2,230万円 | 2,420万円 | 2,610万円 | 2,790万円 | 2,980万円 | 3,170万円 | 3,350万円 | 3,540万円 | 3,720万円 |
| 1.0 (%) | 1,770万円 | 1,950万円 | 2,130万円 | 2,300万円 | 2,480万円 | 2,660万円 | 2,830万円 | 3,010万円 | 3,190万円 | 3,370万円 | 3,540万円 |
| 1.4 (%) | 1,660万円 | 1,830万円 | 1,990万円 | 2,160万円 | 2,320万円 | 2,490万円 | 2,660万円 | 2,820万円 | 2,990万円 | 3,150万円 | 3,320万円 |

※返済期間35年の場合の目安です。詳しい金額は金融機関へお問い合わせください。

上の表から現在の借入額を把握することができます。金利が変わるだけでも金額は大きくことなるので、まずは自分の予算を把握して資金計画をしてみましょう。

COLUMN.1

本体価格

一般的に、「本体価格」だけでは家は建てられません。よくチラシなどに本体価格〇〇万円と記載がありますが、これだけでは家は建てられません。その金額とは別に、「付帯工事費」や「諸経費」が必要だからです。気付いた家づくりをスタートする前に、必要な費用の内訳をしっかりと把握して、予算オーバーを防ぎましょう！

住宅ローン

住宅を購入する時には、ほとんどの方が住宅ローンを利用します。「借りられる金額と借りやすい金額は違う」ということはご存じでしょうか。金融機関が審査を通してくれる金額(=借りられる金額)と、無理なく返済を続けられる金額(=借りやすい金額)はイコールではありません。実際に、住宅ローンを借りすぎてしまい、返済のために生活が困窮してしまう方がいます。借り入れに際しては、家計にある程度の見通しを立てて、借りやすい金額を見極めることが大切です。